

あじさいネット OFF LINE 通信

2021.4
Vol. 38

Regional Health Information Network



大村公園 花菖蒲 (大村市)

©Nagasaki Prefecture Convention and Tourism Association

会員様の声	情報提供病院 長崎大学病院 川崎 浩二 先生	p.2
会員様の声	情報提供病院 長崎記念病院 小笠原 貞信 先生	p.3
特集	あじさいネットのネットワーク型 地域連携パス	p.4-5
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.6-7
ご案内	第9回 あじさいネット研究会 開催予告	p.8-9
ご案内	●あじさいネット会員用ポータル画面の機能紹介／入会案内 ●あじさいネットからのお知らせ／あじさいな人々／編集後記	p.10-11 p.12

現在の運用状況	
● 患者登録数 :	133,045 名
● 会員数 :	1,613 名
● 情報閲覧施設数 :	361 施設
● 情報提供病院数 :	37 施設
(令和3年3月11日現在)	

賛助会員	
◆	日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
◆	株式会社LSIメディエンス
◆	富士通株式会社 長崎支店
◆	株式会社NTTデータ中国
◆	株式会社ディーソールNSP
◆	PHC株式会社



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会 (あじさいネット)

事務局 : 〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号 (長崎県医師会内)
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール : aj-na@nagasaki.med.or.jp



あじさいネットTV会議システムを利用した 退院時共同指導とその評価

長崎大学病院 患者総合支援部 地域医療連携センター長 ^{かわさき} 川崎 ^{こうじ} 浩二 先生



平成26年
あじさいネット
入会

あじさいネットTV会議 システムの導入・整備

長崎大学病院では、2020年3月までに3病棟のカンファレンス室にあじさいネットTV会議システムを導入して退院時共同指導に活用できる体制を整備していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため退院時共同指導への院外からの参加が禁止された事を機に、2020年4月から本格的にTV会議システムを利用した退院時共同指導を行っています。

2020年4月1日から12月31日現在までのTV会議実績件数は16件でした(全退院時共同指導件数に占めるTV会議利用件数の割合は16件/41件≒39.0%)。

あじさいネットTV会議 に参加した院外スタッフ へのアンケート調査

今回は2020年4月、5月にTV会議システムを利用

して開催した退院時共同指導10例に参加していただいた院外スタッフ21名(医師4名、薬剤師4名、看護師6名、ケアマネジャー6名、その他1名)を対象に同年6月にアンケート調査を行いましたので、その結果の概要を紹介させていただきます。

【実施状況】

開始時刻…中央値18:00(16:00~18:30)
所要時間…中央値47.5分(20分~60分)、院内参加者数…中央値5名(3~8名)、院外参加者数…中央値4名(1~7名)でした。

【アンケート結果の概要】

電子カルテ事前閲覧率…42.9%(医師100%、薬剤師50.0%、看護師33.3%)。事前閲覧で有用であった情報(多重回答)…医師の記録100%、看護記録100%、看護サマリ22.2%、画像検査結果55.6%、処方44.4%、熱計表22.2%、紹介状22.2%。

TV会議のメリットとしては「移動時間不要(95.2%)」「事前に情報入手可能(9.5%)」「画像等の情報共有(42.9%)」。デメリットは「患者家族の表情が読み取りにくい(61.9%)」「よく聞き取れない部分があった(33.3%)」。

適切と思う所要時間…60分(52.4%)、30分(47.6%)。

定時(17:00)内での開催については「可能」「曜日時間帯によっては可能」との回答が75.7%。

改善点としては「カメラやマイクの設定」でした。

【考察】

デメリットとして挙げられた「患者家族の表情が読み取りにくい」「よく聞き取れない部分があった」という原因は、操作者(地域医療連携センタースタッフ)が司会も兼ねていたため、複数のマイクスピーカーの設置やカメラのズーム・位置記憶機能を充分に操作・活用できていなかったことが考えられます。今後TV会議システムを効果的に運用するためには、TV会議機器を操作するスタッフの必要性が考えられました。

高セキュリティが強みの あじさいネットTV会議 システム

あじさいネットTV会議の強みは、そのセキュリティの高さにあります。退院時共同指導に先立ち、事前に電子カルテ閲覧ができるオンライン退院時共同指導はあじさいネット以外にはないと思います。事前に患者の詳細情報を収集して退院時共同指導に臨むことで、共同指導の質と時間短縮が飛躍的に向上されます。あじさいネットTV会議を利用した退院時共同指導をより多くの会員の方々に活用していただける事を期待しております。

長崎大学病院 患者総合支援部 地域医療連携センター

TEL. 095-819-7586

E-mail : koji@nagasaki-u.ac.jp

《賛助会員様広告欄》

NEC

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

在宅移行前の退院時共同指導を あじさいネットのTV会議が支える

おがさわら さだのぶ
長崎記念病院 小笠原 貞信 先生



平成30年
あじさいネット
入会

少子高齢化地区に 特化した様々な取り組み

私は平成30年度より長崎市南部の長崎記念病院に勤務し、地域の在宅医療に取り組んでいます。長崎市の在宅医療は地域の開業医の先生方が中心に担っており、南部も例外ではありません。しかし長崎市医師会の先生方と相談したところ、南部の訪問診療がまだ不足していること、地区唯一の二次救急病院である長崎記念病院も訪問診療を展開する予定があることを伺い、就業を紹介していただきました。

長崎市全体で少子高齢化が進んでいます。市南端に位置する旧三和町・旧野母崎町地区は特に顕著であり、高齢化率は約50%、平日の日中はまず若い人を見かけないほどです。また医療機関も減少の一途をたどり、令和3年1月時点で旧野母崎町地区に診療所は1か所のみです。休日・夜間の救急搬送となれば、長崎記念病院のある深堀地

区まで20〜30分、万一急性期脳卒中など対応困難な症例だと、長崎市中心部の基幹病院まで1時間を要することもあります。すなわち離島ほどではないにしても、長崎市南部も医療的僻地と言えるのです。さらにこの地域は今後10年ほど高齢者のみ増加すると予想されています。

このような地域では当然ながら、高齢や病状進行のため通院が困難となる方が増えていきます。当院では地域のクリニック・在宅サービス事業所と連携し、後方支援病院の役割を担い、また協働して訪問診療も実施しています。

TV会議を用いての 事前の情報収集は 非常に大事

当院でもあじさいネットを導入しており、長崎大学病院をはじめとした基幹病院からの情報収集はもちろん、「TV会議」機能を活用します。特に当院では、末期癌など終末期の患者さんが人生の最終段階を自宅で過ごしたいと希望され、基幹病院から訪問診療へ紹介されるケースが多くあります。このとき退院前に紹介元病院のスタッフと在宅スタッフ間で、患者さんの紹介・情報交換（退院時共同指導）を行います。ここであじさいネットの「TV会議」が活躍します。以前は診療が終わった後、長崎市内中心部の紹介元病院まで車で駆けつけていました。往復約1時間の行程は正直大変でしたし、先方の病院にしても遅くまで残業をしてもらっていません。さらに令和2年からは新型

コロナウイルス流行の影響で、大勢外部の人間が病院内に入り「密」となる会議はできなくなり、末期癌の患者さんを在宅へお迎えする場合、事前の情報収集は非常に大事です。患者さん・御家族が少しでも安心して過ごしてもらうため、使用している薬剤や医療器具、介護ベッド等の福祉用品をあらかじめしっかりと準備しておく必要があります。

また人生の最終段階を迎えようとしている患者さんに医療・介護スタッフが向き合うとき、可能なかぎりですが、これまでの人生を受け止めて理解しておくことが肝要です。「TV会議」の中で患者さんに質問しながら、私たちはそれを読み取り、対応を組み立てていくこととなります。

安全かつ有効な TV会議システム

あじさいネットは今や県全域（二部県外も）に利用が広がり、高度なセキュリティにより個人情報も守られます。「TV会議」を使えば、万一県北や離島から紹介を受けても困らないでしょう。操作もそれほど難しくなく、SNSなど一切やらない私でも、数回操作したら覚えることができました。そう言えば慣れないうちは、あじさいネット拡充プロジェクト室のスタッフの皆様が会議に随伴してサポートしてくれましたので、安心して会議が行えました。様々な用途に利用できるTV会議ですが、在宅医療の現場でも非常に有効なシステムだと思えます。

長崎記念病院 TEL. 095-871-1515 (代) FAX. 095-871-1510 (代) E-mail: s.ogasawara@nmhp.or.jp

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。

株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創薬支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号



ネットワーク型 地域連携パス

あじさいネットのネットワーク型地域連携パスについて、長崎大学病院の脳神経内科 立石 洋平 先生よりご寄稿いただきました。あじさいネットの地域連携パスは、治療経過を共有する治療計画表や管理表の電子版です。あじさいネット上でクリニックの医師と情報提供病院の医師が、患者さんの治療を協力して行うため、より詳しい情報の共有が可能になります。

脳卒中、心疾患の現状

平成29年度厚生労働省の調査で、心疾患と脳卒中を合わせた入院患者は228万人に上り、また、これらの疾患で国民医療費の20%を占めています。2018年12月の国会で可決された「脳卒中・循環器病対策基本法」は、脳血管障害と心疾患の予防を推進し、医療費や介護費の削減を図ることを主な目的としています。しかし、その具体的な方策は未だ示されていません。

脳卒中と心疾患は、いずれも高血圧を始めとした動脈硬化リスクがその発症に関わっており、両疾患の関連は強いといえます。また、両疾患発症後はそれぞれが再発することだけではなく、もう片方の疾患を発症するリスクにも注意する必要があります。長崎大学病院の脳卒中データベースによると、心原性脳塞栓症（心房細動等、心疾患が原因

の脳梗塞）で退院後3ヶ月以内に心不全を発症した患者は19/587人（3%）でした。一方、心不全の既往がある脳梗塞患者は141/1504人（9%）心原性脳塞栓症に限ると104/587人（18%）と決して少なくはありません。このように、強く関連のある両疾患それぞれの患者を同一のデータベースに登録する外来レジストリがあれば、両疾患の二次予防管理が同時にできるのではないかと考えました。

心不全・脳卒中中の二次予防のために

そこで、私たちは、循環器内科 河野准教授、黒部医師と協力して、すでに地域で使われているあじさいネットを利用した心不全・脳卒中パスを作成いたしました。大きな目的は、「心不全、脳卒中中の二次予防」です。心不全を未然に防ぐために、体重増加やバイタルサインの変動を捉えることが重要です。また脳梗塞の発症時に心拍変動や採血データであるBNPが変動することも報告されています。循環器内科、脳卒中専門医とかかりつけ医の間で、オンタイムに患者さんの生体データを共有し、相談できることは、患者さんのためだけでなく、非専門のかかりつけ医においても安心できるシステムだと思っています。多くの先生方が利用されているあじさいネットだからこそ、この心不全・脳卒中パスはそのツールになります。

心不全・脳卒中パスの運用はかんたん

利用のためには、同意書の取得が必要です。入力は、図のように

外来受診時に心不全・脳卒中パスを開き、体重、バイタルサインなどを入力していただきます。採血データは、検査データ共有サービス（無料）を用いることにより自動で格納されますので手入力は不要（！）です。

医師・有資格者	OT/ODVPN機序	患者氏名	性別	年齢	病歴
氏名	性別	氏名	性別	年齢	病歴
身体測定	心不全発症歴	心不全発症歴	心不全発症歴	心不全発症歴	心不全発症歴
自己管理	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴
状態	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴
診察	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴
検査	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴
評価	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴
評価(経過目的)	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴
その他	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴	脳卒中発症歴

心不全・脳卒中パスの将来

近い将来にはウェアラブルデバイス患者さんに貸与して、心拍数や心電図、血圧、SpO₂、血糖値などを自動格納できる仕組みも検討しています。

この心不全・脳卒中パスが地域全体に広がると、心不全、脳卒中患者が減るかもしれないと夢想しております。今のままではまだ不十分ですが、地域の先生方と協力して、まずは多くの患者さんを登録していくことが、新しい知見につながるが、より良い地域医療につながるはず。私たちは皆様と協力して、長崎の心疾患、脳卒中患者を減少させたい。そう思っております。よろしくお願いたします。

《賛助会員様広告欄》

あじさいネット向け

NTT DATA

オンライン資格確認 + オンライン請求

オンライン資格確認対応
新ODVPN機器 AD250 提供中

ご相談・お問い合わせは

株式会社 NTT データ中国

オンライン資格確認接続サービス推進事務局

メール : onshi@its-center.net

地域医療連携ネットワーク
「あじさいネット」



支払基金・国保中央会

オンライン資格確認



オンライン請求



1本のインターネット回線と1つのODVPN機器で

あじさいネットとオンライン資格確認+オンライン請求を利用いただけます

今までの地域連携パスと あじさいネットのネットワーク型地域連携パスの違い

今までの地域連携パス



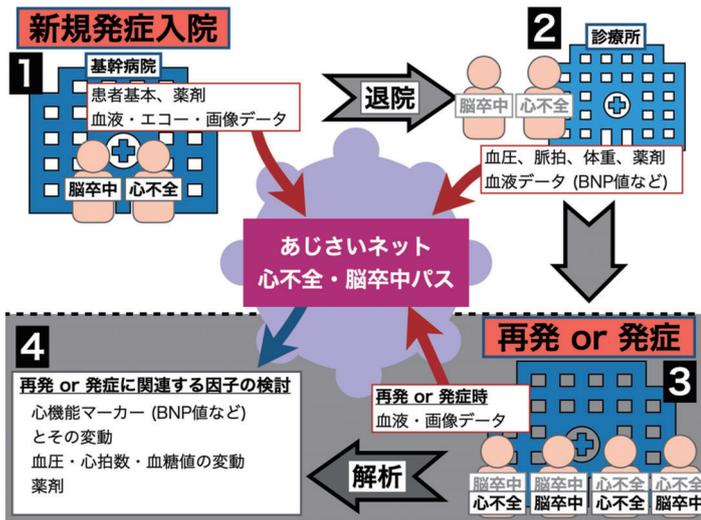
従来の地域連携パスでは、患者さんに受診の際にノート（連携シート）を持ってきていただき、そのノートで治療計画表や管理表の確認をしていました。

あじさいネットのネットワーク型地域連携パス



あじさいネットのネットワーク型地域連携パスでは、今までノートで確認をしていた内容があじさいネット上で共有ができるため、双方の先生が確認したいときにいつでも確認が行えます。また、専門の先生がクリニックの先生にフォローを入れることも可能になります。

ネットワーク型地域連携パスの運用の流れ



- 1 脳卒中、もしくは心不全で基幹病院に入院した患者さんから同意をいただき、入院中データをあじさいネット内の心不全・脳卒中パスに登録します。
- 2 退院後のかかりつけ病院で評価された、体重、バイタルサイン等を入力していただきます。血液データは自動格納されます。
- 3 残念ながら、心不全や脳卒中を発症してしまった場合にも、その時のデータを心不全・脳卒中パスに入力します。
- 4 データをもとに、脳卒中や心不全発症時前後のデータを解析し、再発や発症に関連する因子を調べます。

現在あじさいネットにある地域連携パスの種類

運用またはテスト中 … 乳がん 胃がん 心不全・脳卒中 汎用パス
準備中 … 肺がん 肝がん 大腸がん 大腿骨頸部骨折 睡眠時無呼吸症候群

※ネットワーク型地域連携パスを行いたい方はあじさいネット拡充プロジェクト室までご連絡ください。

《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。

富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創業の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

FUJITSU



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2021年4月現在：情報提供病院 37 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-36-7072	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213	
長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145	
五島・杵岐・対馬	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県杵岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号あてに送信してください。
 同じ病院内でも違う番号(代表番号等)あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。





あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2021年4月現在：情報提供病院37施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長 崎 市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-818-5388	095-821-1214
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携・入退院支援センター (平日 8:30-17:00 土 8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-801-5520	095-801-5517
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-857-0928	095-857-3080
	長崎百合野病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191

第9回あじさいネット研究会

テーマ「私のとっておきの使い方」

2021年6月19日(土)に開催される第9回あじさいネット研究会は
テーマを「私のとっておきの使い方」とし、
あじさいネットを効果的・積極的に活用されている先生方に
その活用法のご発表をお願いしております。
先生方のご発表を通して、より多くの医療従事者の皆様に知っていただき
今後もあじさいネットを効果的にご活用いただければと思います。
今回は演者の先生方々に当日の発表内容について伺いました。

※演者の肩書は3/8現在です。

第1部 あじさいネットを利用した事例報告

あじさいネットの重傷外傷コンサルトにおける有用性 長崎大学病院 外傷センター 准教授 宮本 俊之

電話で患者情報を伝えるのは想像以上に難しい。これはベテラン医師であっても同様で、緊急搬送の依頼を大学病院にするとすることは多くの医師にとって気軽にできるものではない。しかし、あじさいネットを利用することで画像を含む全てのデータが閲覧可能となり、大学病院サイドからの質問に依頼元が答えるだけで判断が可能となった。当センターでの実例を踏まえてシステム利用することで如何にストレスが軽減したかを報告したい。

第1部 あじさいネットを利用した事例報告

地域医療の問題解決へ向けた当市の取り組みについて 西海市役所 保健福祉部 健康ほけん課 係長 山下 泰成

地域の抱える医療問題について解決へ向けた当市の分析結果をもとに、解決策としてあじさいネット導入に至った経緯ならびに実際に事業を展開するうえで感じた率直な使用感を紹介する。また、これからあじさいネットを拡充するにあたり市民と医療機関をつなぐインターフェイスとしての自治体の役割を提案する。

第2部 シンポジウム

病診連携…あじさいネットとの10年

わたべクリニック 院長 渡部 誠一郎

あじさいネットを利用して10年。本システムは病院と診療所をつなぐ、欠くべからざるツールである。紹介した患者さん、入院中の患者さんのリアルタイムの情報把握、逆紹介の場合、病態の瞬時の認識が可能なのは、かかりつけ医としての信頼にも繋がっている。しかし、①病院ごとの患者登録②閲覧時間の制限③カルテや画像のダウンロードの禁止他、未だ解決できていない使いづらさもある。ユーザーとしての私見を述べたい。

研究会のお問い合わせ

TEL : 095-894-9655

長崎県あじさいネット拡充プロジェクト室

E-mail : ajisai-project@nagasaki.med.or.jp

ホームページ : http://www.ajisai-net.org/ajisai/20_symposium2021/index.html

研究会の
詳細については
左をチェック!!



《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高の
システムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソールグループ

株式会社ディーソールNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362



第9回あじさいネット研究会

あじさいネット 私の とつておきの 使い方

2021
6/19
(土)



**Zoomにて
オンライン開催**

申込方法

あじさいネットHPからお申込みください
http://www.ajisai-net.org/ajisai/20_symposium2021/moushikomi.html



参加費

1,000円(税込)

申込期限

2021/5/31(月)17:00まで

プロローグ あじさいネットの全体の機能説明

14:05 **あじさいネットが備える多種多様な機能と最新情報**
あじさいネット理事 長崎大学病院医療情報部 准教授 松本 武浩

第1部 あじさいネットを利用した事例報告

あじさいネット理事 / 田崎医院 院長 / 大村市医師会長 田崎 賢一
あじさいネット監事 / 阿保外科医院 副院長 / 長崎在宅 Dr. ネット理事 阿保 貴章

- 14:20 **1. あじさいネットの重傷外傷コンサルトにおける有用性**
長崎大学病院 外傷センター 准教授 宮本 俊之
- 14:35 **2. あじさいネットで問題点を見逃さない! 骨髄移植の病院連携**
長崎大学病院 血液内科 助教 澤山 靖
- 14:50 **3. 妊婦さんへの自己管理に役立つ「すくすく」**
山崎産婦人科医院 院長 山崎 健太郎
- 15:05 **4. 地域医療の問題解決へ向けた当市の取り組みについて**
西海市役所 保健福祉部 健康ほけん課 係長 山下 泰成

第2部 シンポジウム

あじさいネット専務理事 / 藤井外科医院 院長 / 長崎県医師会 副会長 藤井 卓
山根内科胃腸科医院 院長 / 長崎在宅 Dr. ネット理事 山根 豊

- 15:30 **1. 病診連携…あじさいネットとの10年**
わたベクリニック 院長 渡部 誠一郎
- 15:45 **2. あじさいネットを活用した医科歯科連携**
貝通丸歯科 院長 貝通丸 剛
- 16:00 **3. 地域医療情報ネットワークを活用したオンライン診療**
井上病院 院長 吉嶺 裕之
- 16:15 **4. 多職種連携機能を利用した在宅医療の実際(仮題)**
出口外科眼科医院 院長 出口 雅浩
(他3名: 訪問看護師、ケアマネジャー、薬剤師)
- 16:50 **5. 総合討論 テーマ: あじさいネットの様々な価値を
多くの医療従事者に知ってもらい、
更なる活用と参加施設をより広げていくには?**

《賛助会員様広告欄》

PHC
Healthcare with Precision

クリニックの頼れるパートナー
Medicom-HRf
つながる・ひろがる 医療 ITシステム

※今後拡充予定のサービスも含まれています

患者さんと向き合う時間を大切にする、
誰にでも使いやすい医事一体型電子カルテ

電子カルテを軸に様々な医療機器やサービスが“つながる”ことで、
医師・スタッフ・患者さんそれぞれが抱える課題を解決する医療ITシステム

PHC株式会社 メディコム事業部 **Medicom**

あじさいネットの レイアウトと機能を紹介

あじさいネットを利用するには、まず「ポータル画面」と呼ばれるページにログインします。「あじさいネット」で提供される複数のサービスに入るための「入り口」がこの「あじさいポータル画面」です。個々のサービスはみな、診療支援と生涯教育を意識した有用なものです。是非、一度使ってみてください。

※新しく追加された項目は赤で記載しています。

ログイン・ログアウト
パスワードに関するお知らせや変更などもここに集約

お知らせ
会員様へのお知らせを随時掲載

オンライン診療
オンライン診療を始めるための必要な資料のダウンロードが出来ます

臨床医療法務だより
あじさいネット顧問弁護士からの臨床医療法務だよりを掲載しています

情報開示項目
情報提供病院が開示している情報を確認できます

検査データ共有サービス
検査データ共有サービスを始めるために必要な資料のダウンロードが出来ます

時間外対応
時間外対応サービスについての説明や注意事項の確認が行え、同意書のダウンロードが出来ます

TV会議
TV会議を行うための必要な資料のダウンロードが出来ます

代行同意
代行同意についての説明や注意事項の確認が行え、同意書や記入例のダウンロードが出来ます

最新 OS への対応状況
あじさいネットの機能ごとに最新の Windows・iOS への対応状況が確認できます

情報提供病院一覧
クリックすると一覧表が開き、ID-Link、HumanBridgeそれぞれの連携病院が確認できます

同意書ダウンロード (閲覧施設用)
職種ごと、エリアごとに全ての同意書がダウンロードできます
情報提供病院用は上のオレンジ色のボタンをクリックすると一覧が表示されます

会員一覧
施設ごとのあじさいネット会員の名前と ID が確認できます (現在は病連携を行っている情報提供病院のみ)

マニュアル
あじさいネットの各機能のマニュアルが閲覧できます

法人概要
協議会の組織や定款など

機器移行作業のためのヒアリングシート
ルータの設置に関する重要な事前調査シートです

情報提供病院連絡先一覧
ここをクリックすると情報提供病院の連絡先一覧が表示されます

紫のボタンについては次号の機能一覧で説明します

あじさいネット
Regional Health Information Network

あじさいネットからのお知らせ
2020.9.16
臨床医療法務だよりを更新いたしました。右バナー「臨床医療法務だより」からご覧ください。

情報提供病院 診療情報共有
ID-Link Gate
HumanBridge Gate
クリックして情報提供病院の一覧を見る
医療機関の登録にあたって「保険医療機関番号」が必要です。事務局からの問合せの際にはご協力をお願いいたします。

提供サービス一覧
セキュアメール
AMEC TV会議・ビデオ配信
周産期支援システム for iPad
検査結果参照
糖尿病疾病管理
地域連携パス

提供サービス (エリア限定)
吉岐調剤連携

ログアウト
パスワードの有効期限は90日です。
→パスワードを変更する

同意書ダウンロード

情報提供病院用の同意書はこちら
閲覧施設用

医師用 (一人)
県央・島原・嬉野
長崎市
五島・杵岐・対馬
県北

医師用 (多人数)
県央・島原・嬉野
長崎市
五島・杵岐・対馬
県北

薬剤師用
県央・島原・嬉野
長崎市
五島・杵岐・対馬
県北

訪問看護師用
県央・島原・嬉野
長崎市
五島・杵岐・対馬
県北

MSW用
県央・島原・嬉野
長崎市
五島・杵岐・対馬
県北

多職種用
県央・島原・嬉野
長崎市
五島・杵岐・対馬
県北

各種支援システム用
多職種連携 (Word)
多職種連携 (PDF)
周産期支援システム

登録情報変更申請
多職種連携変更 (Word)
多職種連携変更 (PDF)
周産期システム変更

お問い合わせ
〇システム全般に関するお問い合わせ先
あじさいネット事務局 aj-na@nagasaki.med.or.jp
〇各病院様に関する質問等
各病院までお問い合わせください。→情報提供病院連絡先を見る

特定非営利活動法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会
あじさいネット

あじさいネット 入会のご案内 【閲覧施設用】

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問い合わせください。

入会申請から利用開始までの流れ

入会申請書を提出する

入会申請書に必要な事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。（申請書はホームページからダウンロードできます）

施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただきます。

（講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします）

受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

（設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。）

初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。

患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で（※）診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

（※ 多人数登録の同意書については設定に15分以上かかる場合があります。）

あじさいネットは、医療関係機関を強固なセキュリティネットワークでつなぎ、様々な情報をやりとりできる全国屈指の医療連携ネットワークシステムです。あじさいネット上では、情報提供病院の診療情報を閲覧するサービスを始めとして、その他にも様々なサービス・機能を提供しております。今後さらなる機能拡張・追加を予定しています。

入会申し込みからご利用開始までの手順は、左記の通りです。たくさんの方の医療関係機関の参加をお待ちしています。

特別な機器は不要です

通常のインターネットができるWindowsパソコン環境があればお申し込みできます（Mac OSでは動作保証なし）。

それ以外に事前に準備するものはありません。（※）

※TV会議を利用するにはパソコンに接続できるマイク・スピーカー・WEBカメラが必要です。

モバイルでも使えます

あじさいネットはiPadでも利用でき、在宅診療等にとても有用なツールとなります。ただしご利用できるのはパソコンであじさいネットに接続できる（VPN機器が設置されている）会員施設限定で、iPadのみでの入会利用はできません。

また、通常の利用料と別にiPad1台につき月額770円が必要です。（※）

※暗号化通信および本体紛失時対応のための証明書ライセンス料になります。

申請書類ダウンロード：あじさいネットホームページ

<http://www.ajisai-net.org/>

「医療関係の皆さま」→「入会・退会申請書」のページからダウンロードしてください。

閲覧施設の皆さまが入会する場合の

入会時の費用

所属団体が入会済なら無料!

入会金
(1施設ごと)

50,000円

初期設定費用
(VPN機器1台)

30,000円

※ 所属団体（医師会、薬剤師会等）が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

入会についてのお問い合わせ先

あじさいネット事務局
(長崎県医師会内)

095-844-1111

閲覧施設の皆さまの 会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	(価格は全て税込です)	
総会議決権	○	×	×		

※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。

※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

「あじさいネット」 閲覧延長申請書の 運用が始まりました

あじさいネットでは、13ヶ月の閲覧期限を設けております。13ヶ月の間に一度も患者様の診療情報を閲覧しなければ閲覧期限切れとなり、延長が必要となります。多くの会員様より、この閲覧期限延長のご要望をいただいておりますので、運営委員会にて諮り、運用が実現いたしました。ただしこの申請書を利用する場合には、いくつか注意点がおります。公式HPに掲載しておりますので、注意点を確認し、正しい利用手順に沿ってご利用いただけます。



「佐世保市総合医療センター」 が病病連携を開始しました

佐世保市総合医療センターが2月22日に、病病連携を締結いたしました。これにより、長崎市と五島地域に続き県北地域が初めて加わり、合計22の情報提供病院間における相互連携が可能となりました。今後は、県北地域の他の3病院も随時参加を予定しております。

病病連携が可能な情報提供病院 (4月1日現在)

- 光晴会病院
- 虹が丘病院
- 十善会病院
- 上戸町病院
- 長崎大学病院
- 国立病院機構 長崎病院
- 長崎みなとメディカルセンター
- 重工記念長崎病院
- 日赤長崎原爆病院
- 長崎北徳洲会病院
- 済生会長崎病院
- 長崎百会野病院
- 聖フランシスコ病院
- 長崎県上五島病院
- 井上病院
- 長崎県五島中央病院
- 長崎記念病院
- 佐世保市総合医療センター
- 長崎北病院

退職、転勤をされた 方は退会申請書の 提出をお願いします

退職された方、または転勤をされた方はあじさいネットの退会申請書のご提出をお願いいたします。転勤の場合は、新しい施設での入会申請書のご提出もよろしくお願いたします。なお、各病院のあじさいネットご担当者様が代理で退会申請書をご提出いただくことも可能です。



あじさいネット に関するお問い合わせ・入会お申込み

あじさいネット事務局 (長崎県医師会内)
TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110
✉ aj-na@nagasaki.med.or.jp

編集後記

あじさいネットOFFLINE通信
編集長 松本武浩

調剤薬局での調剤情報(お薬内容)が 閲覧できるようになりました!

2回目の非常事態宣言は全面解除されましたが、早くも第4波の拡大が懸念されています。新型コロナウイルスの医療従事者以外への接種が広がるには、まだまだ時間がかかりそうですので、安心・安全な外来診療には、なおもオンライン診療が有効と思われまます。この機会に、あじさいネット会員にお得なeDuoの利用をご検討ください。ところで、長崎県薬剤師会が進めてきました全調剤薬局に対する調剤情報共有システム「おくすりネット長崎」の調剤情報が一般医療機関でも利用できるようになりました! 院外処方に対する調剤薬局での調剤情報を共有するものです。これまでは参加薬局でしか利用できませんでしたが、専用同意書で患者さんから同意をとれば ID-Link と Human Bridge 上で、診療所や病院、施設等でもこのお薬情報が閲覧できます。患者さんが複数の薬局で薬をもらっていても全薬局分の調剤情報が同時に閲覧できるので、全薬剤の把握、重複薬剤の確認、ポリファーマシー対策として有効な上、時間外同意書を利用すれば24時間365日利用できるので、今後、救急医療でも役に立つと思います。ただし、おくすりネットに参加していない調剤薬局の情報は閲覧できませんので、最寄りの薬局が入ってなければ入会をお願いすることで閲覧できるようになります。近隣の薬局が皆、参加しておれば実質全薬局の薬剤内容が把握でき、お薬の集中管理が可能になります。ぜひ、ご利用ください。

あじさいな人々

たくま かずひこ

広島出身。新潟大学卒。東北大学で歯学博士号取得。



川崎浩二先生

北陸・東北にいたことから日本酒が大好き。



しかし、趣味に生きているエンジニアおじさんではない。



走ることも好き。スロージョギングの達人で、いろんな大会にも出場。

長崎の地域医療連携の陰の立役者なのである。



彼の役職は、長崎大学病院の地域医療連携センター長。

漫画制作：たくま医院 院長 詫摩和彦先生
(長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット副理事長)



ajisai-project@nagasaki.med.or.jp
この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクトまでお寄せ下さい。

